

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

婦人防火クラブは全家庭の婦人が会員です

婦人防火クラブは、昭和三十七年四月に次の目的で発足しております。

- ① 防火防災知識を身に付ける。
- ② 防火防災行動力を向上させる。
- ③ 家庭や地域住民に対して防火防災思想を普及する。

■ 婦人防火クラブは、全家庭の婦人が会員になっております。■

私たち大代地区婦人防火クラブにおきましても、各地区から推薦された理事の方々を中心に、地域から火災を出さないよう全家庭に呼びかけたり、応急手当普及員の講習受講や研修会を開くなど、微力ながら皆さんのお役に立てるよう日々活動しております。

この度、訪問販売で被害を受けたお話を聞いたことから、その予防策として次のステッカーを考えてみました。作成については今後とも検討していきたいと思っております。

大代地区婦人防火クラブ会員

なお、総会は次のとおりです。大勢の皆さんの出席をお願いします。

◆日時 五月十二日(金)午後七時
◆場所 大代地区公民館

大代地区婦人防火クラブ
会長 後藤重子

御祝儀 お見舞いは

三千元を限度にお返し物

子ども一一〇番の家から

子どもが怖い思いや危険と感じたときに救いを求める場所として「子ども一一〇番の家」が大代地区に七十七箇所設置されていることをご存じだったでしょうか。その中から、「一一〇番の家」に救いを求めてきた声をいくつかご紹介します。

▼ 大代公園でサッカーの練習中ケガをした人がいたので、消毒薬とバンドゥを下さい。(子供二人)

▼ 生協でよその子にお金を取られそうになり逃げたが、まだ追いかられているので助けて下さい。(男の子)

▼ お金を貸して下さい。明日必ず持ってくる。と言ったまま、十一ヶ月後に警察に捕まった大人。

▼ 帽子を拾ったけれど……と届けに来た子供。

▼ ころんで額を切り「もう死ぬかと思つた。」と助けを求めて来た四歳の男の子。

「一一〇番の家」の方は、『少しは役に立っているのかな?』と言っておられますが、このようにいろいろお世話をいただいている事に対し心から感謝を申し上げますとともに、今後ともよろしく願います。

大代防犯協会・コミュニティ広報部

消防団・指導隊交代のお知らせ

新年度を迎え、消防団並びに交通指導隊で幹部等の交代がありましたのでお知らせします。

消防団(第六分団関係)

分団長	佐藤甚一郎
副分団長	櫻田栄松
班長	小野栄明
班長	伊藤 勲

新団員 遠藤清人(北区)

分団長	岩本久一郎
班長	後藤邦夫
班長	伊藤盛一

交通指導隊 (第三班関連)

市交通指導隊長	後藤邦夫
第三班班長	児嶋明男
第三班班長	本郷孝夫
第三班新隊員	木村富雄(南区)

右の通りの体制となり、幹部、新人を含む各員新たな気持で任務に精励する意気込みですので、地区の皆様のご協力と御支援をお願いします。また、四〇年の長い間職務に尽力された岩本前分団長を始めとする退任された皆様本当に御苦労様でした。深く感謝を申し上げます。

なお、消防団、交通指導隊共に定新団(隊)員を募っております。

御希望の方は分団・指導隊関係者及び各区長さんまで御連絡下さい。

コミュニティ広報部

遺族会の事

入会して間もないのだけれども、近所にお住まいの役員の方に、永い間勤めたのだからそろそろと言われて、当然の事とお引き受けしたのでした。

さて会議に出て見ると、ほとんどが八十過ぎたであろうお婦人で旦那さんをはるか数十年前に御国に捧げられた方達の集まりであり、あれからの年月を痛感させられたのでした。

今年も又総会の日も近くなり、係の職員の手が足りないのでは会員から司会を出してくれと言われて私の処にその役が廻って来てしまいました。

老人介護等、福祉の方が忙がしくて手がまわらないとの事、この頃的情勢を考えると止むを得ないだろうと納得したのでした。

戦後年月を経るごと色々有為転変、財政もまた大変な事だろうと市長さんに同情したくなるこの頃です。それでも懸案の駅前開発も軌道に乗ったか、学院前の素晴らしい土地に、もう七、八軒も新築家屋が建っている様です。過ぎた昔にも思いを馳せ、又これからの多賀城をも心に掛けなければ等どうぞ頑張ってくださいと思っております。

それにしても、戦後は遠くなりになり、今度の総会に出席する人数は全市で三十数名との事、寄る年波で旦那さんのもとに行ってしまう人も多いでしようけれども、いくらか淋しいです。私達墓守りの勤めとして、もう少し努力の必要があるかとも思っております。

大代南区 跡辺三夫

多賀城市長賞を受賞

大代南区町内会第二八班グループは平成十一年十月に行なわれたゴミの出し方コンクールで最高位の賞をいただき輝かしい成果を収められました。これは、班員一丸となった環境美化に対する理解と協力の賜と思えます。誠にありがとうございます。

今年も、皆様方の班でもぜひコンクールに参加されますよう日頃からのご協力をお願いいたします。

大代南区衛生組合
組合長 上関 徳治

貞山運河周辺の清掃

- ◆ 実施日時 五月二十八日(日) 午前六時より
- ◇ 雨天の場合は、中止(小雨決行)
- ◆ 集合場所 大代地区公民館前
- ◆ 大代地区の皆さんの御協力を
お願いいたします。

環境美化部

◇ 短歌 ◇

ふたたびは戦の日の悲しみに

詠まるるなかれ請しき桜

本郷 貞子

「春高桜」といつもの夜の鐘鳴れり

桜の宴は盛りてあらむ

跡辺 文江

庭隅に斑に残る雪の間

一粒笑まし葎柑子の実

小倉紀美子

連載読物

二代目花咲かじいさん「21」

若生一徳(大代西)

松之助(初代花咲かじいさん)は荒れ放題の畑のまんなかに突っ立ち、一刻(今の時間にして約三十分)ほど、上空に目を配り続けていたといいます。「小鳥の一羽くらい飛んできてもよさそうにのう：自分はもう幸運から見放されてしまったのだろうか？」と弱音を吐いたとき、ふと足許の雑草にかさこそと何かが触れている音を耳にしたのです。見れば躰って間もないひながよちよち歩いていてはありませんか。松之助は天の助けとばかり、ひなをさっとつかまえると、必死でもがくその生き物を、大口をあけて一気に呑み込んだのです。

「ああこれでやっと一仕事、本物と偽物の違いがいかようであるかを、世間に思い知らせてやれるのだ。わしの値打ちを認めず、茂作じいになびいている連中のおどろく顔がみものだわ」

松之助は逸る心を抑えつけ、丘を下り街道へ出ると、町外れの小高い山を領している殿様の館めざして急ぎ足となりました。道すがら、二度ほど吐き気がして、路傍の石で休息しなければなりませんでした。

いつしか、うっとうしかった厚い雲に切れ間が見え、青く澄んだ空の日暮れ時のまばゆい彩りが、流れる雲を染めあげていました。

(続く)

平成12年5月1日 第93号

大代地区公民館だより

事務室 ☎364-8442

**平成12年度
5月開講講座 受講生募集中**

講座名

- ◆ 期間(回数)
- ◆ 時間
- ◆ 定員
- ◆ その他

水墨画教室

- ◆ 5月～2月 (15回開講)
- ◆ 10:00～12:00 (第1・3木曜日)
- ◆ 一般 20名
- ◆ 受講無料・教材費=自己負担あり

体力づくり教室

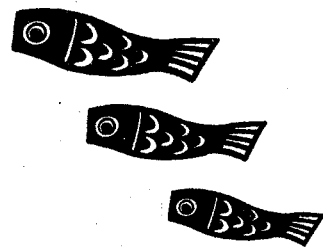
- ◆ 5月～12月 (10回開講)
- ◆ 10:00～12:00 (第1・3木曜日)
- ◆ 一般 40名
- ◆ 受講無料

手編教室

- ◆ 5月～2月 (15回開講)
- ◆ 9:30～11:30 (第1・3火曜日)
- ◆ 女性 20名
- ◆ 受講無料・教材費=自己負担あり

パッチワーク教室

- ◆ 5月～2月 (15回開講)
- ◆ 10:00～12:00 (第2・4火曜日)
- ◆ 女性 20名
- ◆ 受講無料・教材費=自己負担あり



婦人教養講座

- ◆ 5月～2月 (15回開講)
- ◆ 10:00～12:00 (第1・3木曜日)
- ◆ 一般 20名
- ◆ 受講無料
館外研修あり

マジック教室

- ◆ 5月～2月 (15回開講)
- ◆ 10:00～12:00 (第1・3木曜日)
- ◆ 一般 20名
- ◆ 受講無料 (但し、教材費として前期・後期それぞれ10,000+消費税が必要です。)



4月19日から受付を開始しておりますが、上記の講座については若干名余裕があります。受講を希望される方はお早めに、直接又は電話で大代地区公民館(☎364-8442)へお申込み下さい。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

※ 第1回目の開講日については、各講座の受講申込者へハガキ又はその他の方法でご連絡します。

◎ ふれあい体験教室及び着物着付け教室は、開講講座の時期になりましたら、別途募集のご案内をいたします。